

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

本説明書は専門知識を有する組立業者様向けの内容となっております。
商品の不具合や組立作業には危険が伴いますので、組立は専門知識を有する組立業者様が行ってください。

変更

- フレミングJの規格を追加しました。
- 部品(下部摺動片キャップ)を追加しました。

チェックシート

組立時、下記項目の確認をしてください。

項目	チェック欄
① 組立時、トルク調整をしましたか？	
② バランスの初期設定を確認しましたか？	
③ シーラーの位置ずれ・折れ曲がり・めくれは無いですか？	
④ 障子のガスケットの巻き込み(室外側)はありませんか？	
⑤ 外障子引寄せ片を取付けましたか？	
⑥ 外障子固定材の先端を刻印に合わせましたか？	
⑦ 外障子固定材カバーを取付けましたか？	
⑧ バランス回転数表を確認しましたか？	
⑨ 下部摺動片キャップを取付けましたか？	

注意

- 樹脂部はアルミ部 비해破損しやすいため、取扱いには十分ご注意ください。
- 反り、変形等防止のため、樹脂部を直射日光に当てた状態で放置したり、高温にならないようにしてください。
- 樹脂部をハンマー等で直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 保管・運搬の際は樹脂部に直接荷重がかからないよう配慮ください。

お願い

- 商品を正しく組立てていただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の組立については必ず本説明書に従ってください。
- シーラーなどの水密部品は説明書に従って組立てください。サッシからの漏水は、家屋を傷め施主様から賠償を求められることがあります。
- 組立は所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
- スパイラルバランスには潤滑油を塗布しないでください。
- 商品の現地での切詰め加工は性能に影響を与えるためできません。サイズオーダーでの発注をお願いします。
- 取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

ガスケット(別売品)

●単板ガラス用

姿 図	品 番	総ガラス厚
	K-6426	3.4mm
	K-20358	5mm
	K-20866	6mm
	K-6413	6.8mm

●複層ガラス用

姿 図	品 番	総ガラス厚	ガラス構成
	2K-20094	18mm	3+A12+3
	2K-20095	20mm	4+A12+4
	2K-20096	22mm	5+A12+5 3+A12+6.8

同梱部品一覧

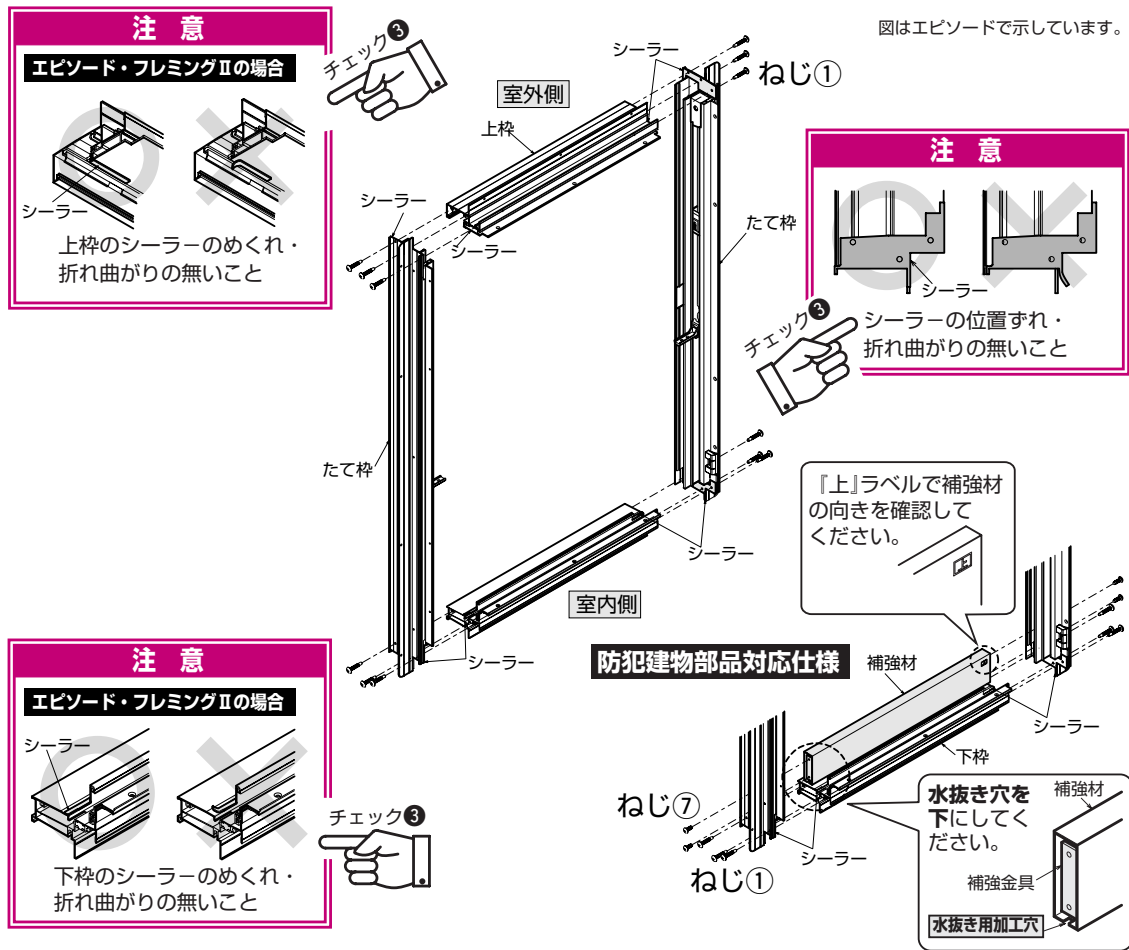
番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
品 名	中トラスタッピンねじ(φ4×25)	小トラスタッピンねじ(φ4×12)	小トラスタッピンねじ(φ4×28)	外障子引寄せ片	外障子引寄せ片	外障子固定材	外障子固定材カバー	小トラスタッピンねじ(φ4×12)	下部摺動片キャップ	
品 番	BM-4025GD8	EM-4012	5K-11598	2K-33744	2K-33745	2K-34082	2K-36224	2K-34083	EM-4012	2K-36142
エイビアJ・フレミングJ	18	6	4	2	—	—	2	2	4	2
エピソード	20	12	—	—	—	—	—	—	4	2
フレミングII	20	10	—	2	—	—	2	—	4	2

■は防犯建物部品対応仕様の場合

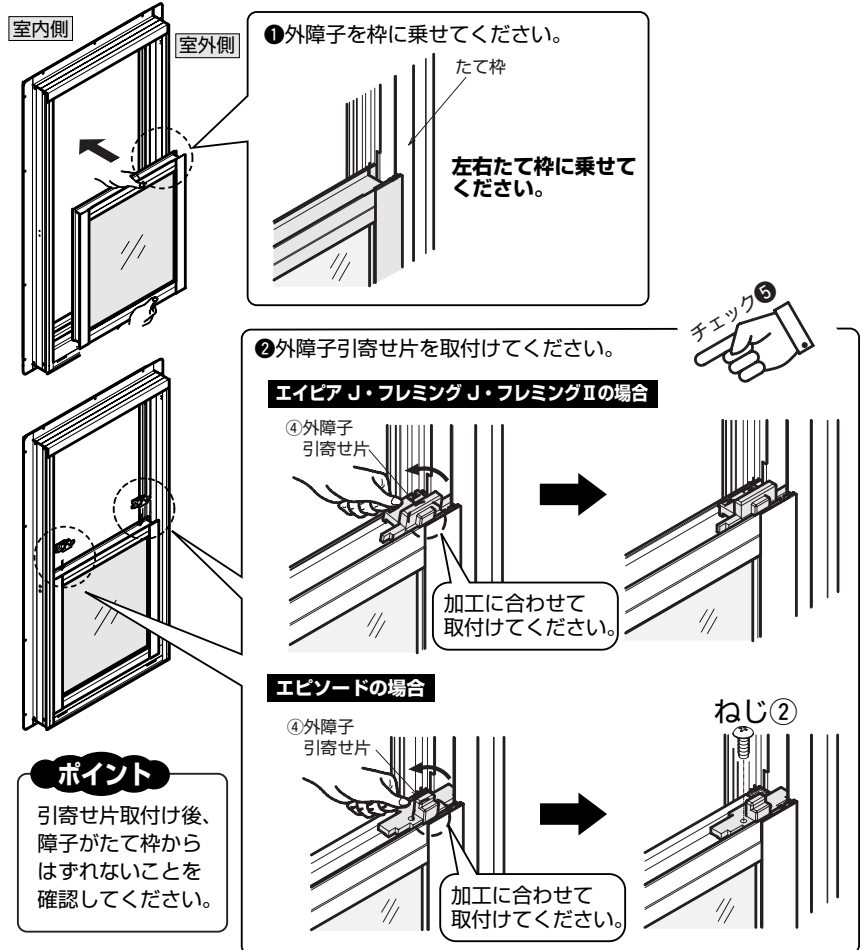
注意

- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。部材が波打ち、美観を著しく損なうおそれがあります。
- サッシ組立時、電動ドライバー・エアドライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
アルミ部：2.0～2.5N・m(20～25kgf・cm)程度
樹脂部：1.0N・m(10kgf・cm)程度

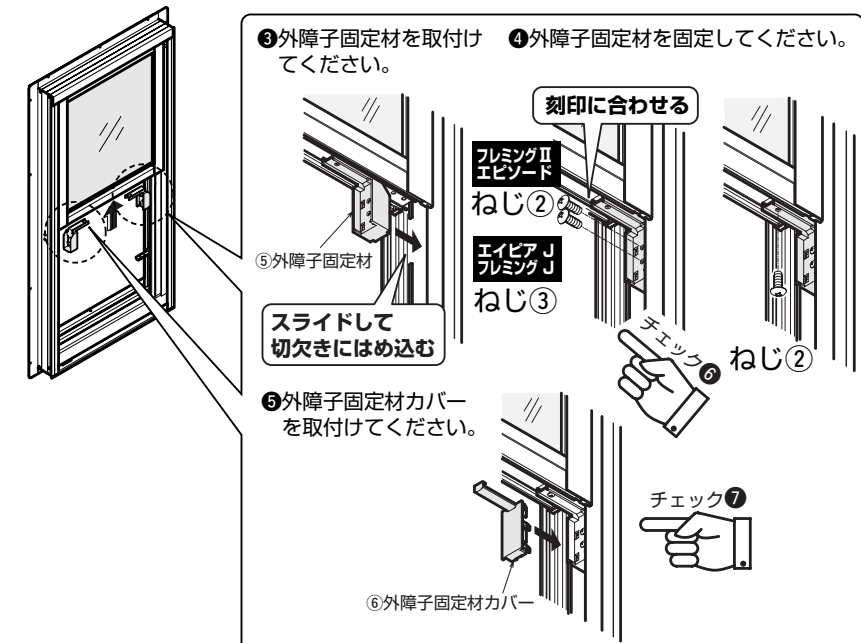
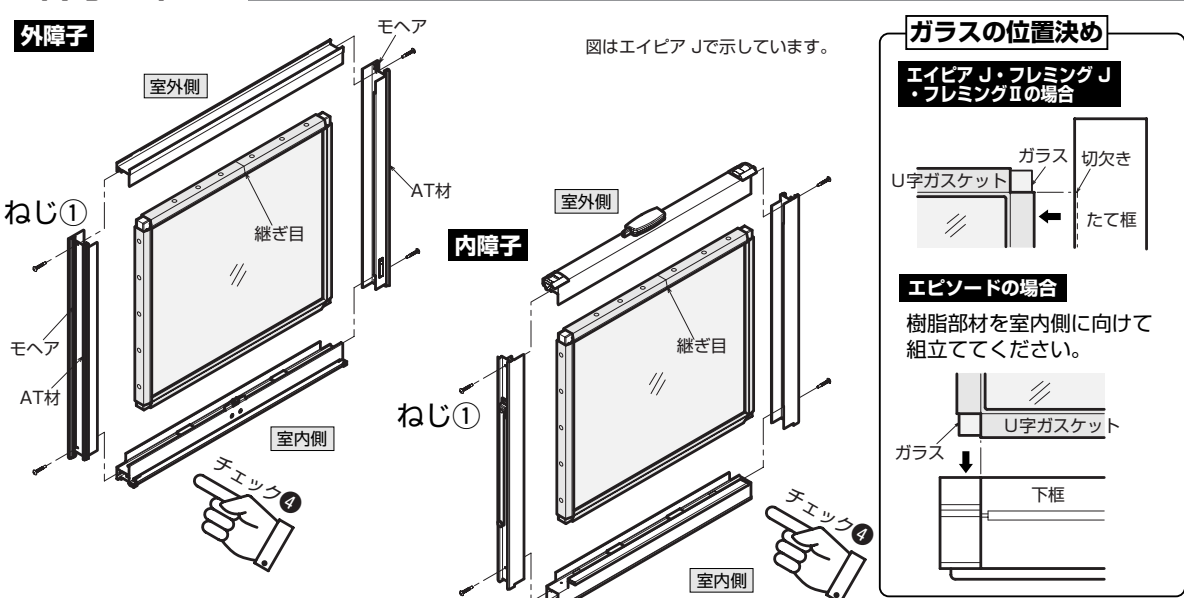
1. 枠の組立



3. 外障子の吊込み



2. 障子の組立



4.内障子の吊込み

室外側

①下部摺動片の上に障子を乗せてください。

室内側

②左右内倒しアームをスライダーにはめ込んでください。

③ラッチがたて枠にかかるまで押しつけてください。

注意

内障子は障子ストッパーの下に納めてください。障子ストッパーに引掛かった状態では内障子が下がらなくなります。

注意

障子の吊込みが完了する前にランサーの調整は絶対に行わないでください。下部摺動片が破損するおそれがあります。

内倒しアームの取りはずし方

スライダーのツメを指で押したまま、内倒しアームを下に引張ってください。

注意

④下部摺動片下部をねじ止めしてください。

防犯建物部品対応仕様

【内障子の取りはずし方】

- ランサーの調整の解除方法に従い、ランサーを解除してください。
- 下部摺動片下部ねじをはずしてください。
- 枠取付の補強材と接触しないよう、内障子を上げてください。
- ラッチを操作して内障子を倒し、内倒しアームを取りはずしてください。

5.ランサーの調整

注意

障子吊込み後、直ちにスパイラルランサーの調整を行ってください。調整を行わないで障子の開閉を行うとスパイラルランサーが破損するおそれがあります。

※ランサーの調整後、必ずクレセントを閉めてください。

【ランサーの調整】

- 商品のサイズ、使用ガラスを確認してください。チェック⑧
- ランサー回転数表を確認してください。
- ランサーの調整を行ってください。

内障子

1/4回転ごとに「カチッ」という音がします。ランサー回転数表の数字の4倍の数の「カチッ」という音を数えながら、調整ねじを矢印方向に回してください。

注意

- 左右の回転数は必ず同じにしてください。
- 調整ねじは絶対に逆回転させないでください。

●手を放しても障子が下がらない。
●障子を2~3往復(全開・全閉)上げ下げし、上げる方が少し軽くなるように調整してください。

【ランサーを再調整する場合】

次のような場合には解除方法に従い一旦解除し、再調整を行ってください。

- 障子が下がる、上げが重い(回転数不足)
- 障子の下げが重い(回転数過多)
- 回転数を間違えた等

ポイント

解除レバーを解除しても上げ下げ窓の機構上、初期設定と同じ設定にはなりません。回転数不足になるのでランサー回転数表の数字より1回転(4カチ音)余分にランサー調整金具を回してください。

解除方法

障子を最上部へ持ち上げ、手で支えながら解除レバーを矢印の方向へ回してください。

注意

- 解除レバーは指で押し、⊖ドライバーなどを使用しないでください。
- 解除レバーは絶対に逆回転させないでください。
- 解除すると、障子が落下してきます。必ず障子を手で支えてください。

ランサー回転数表 (単位: 回転)

変更

●フレミング J(単板): NXU-####-M-S# ●フレミング II(単板): NXU-####-S#V

ガラス厚	026					036					060					069					074						
	3	4	5	6	6.8	3	4	5	6	6.8	3	4	5	6	6.8	3	4	5	6	6.8	3	4	5	6	6.8		
H 07	2.5	2.5	3.5	3.5	4	3.5	4	5	5.5	4	4	5	2	2.5	3	5	2	2.5	3	2	5.5	2.5	3	2	2.5	2	2.5
H 09	2.5	3	3.5	4	5	4	5	3.5	4.5	4.5	4.5	5.5	4.5	5.5	6	3.5	4.5	5.5	3.5	4	5	3	4	4.5	4	4.5	4.5
H 11	1.5	2	2.5	3	3.5	3	4	3.5	5	6.5	5	6	4.5	6.5	5	6.5	4.5	6.5	5	6.5	4.5	5	7	5.5	7.5	5	5
H 13	2.5	3.5	4	4.5	5	4	5	6	7.5	8.5	8	5.5	7	5.5	6.5	5	6.5	5.5	7	5	5.5	7.5	6	8	5.5	8	5.5

ポイント

商品名を確認の上、下記回転数表より適切な回転数を選択してください。

●複層ガラスの場合

◎表中のアルファベットは下記ガラス厚に対応しています。
(ガラス厚)
a:3+A+3 f:3+A+6.8+5+A+5
b:3+A+4 g:4+A+3+30mil+3
c:3+A+5+4+A+4 h:5+A+3+30mil+3
d:3+A+6+4+A+5 i:6.8+A+3+30mil+3
e:3+A+3+30mil+3 j:4+A+3+60mil+6.8

●エイピア J: JXU-####-J-S#V ●フレミング J(複層): NXU-####-M-SP# NXU-####-M-HP# ●フレミング II(複層): NXU-####-SP#V

ガラス厚	026										036										060										069										074									
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
H 07	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8	8.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8	8.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8	8.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8	8.5	
H 09	3	3	4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	3	3.5	4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	3	3.5	4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	3	3.5	4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	3	3.5	4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	
H 11	4	4.5	5.5	6.5	3.5	4	4	4.5	5.5	4	4.5	5.5	6	4	4.5	5.5	6	4	4.5	4	4.5	5.5	6	4	4.5	5.5	6	4	4.5	4	4.5	5.5	6	4	4.5	5.5	6	4	4.5	4	4.5	5.5	6	4	4.5	5.5	6	4	4.5	
H 13	5	6	7	7.5	8	8.5	4.5	5	6	5	6	7	7.5	8	5	6	7	7.5	5	6	7	7.5	8	5	6	7	7.5	5	6	7	7.5	8	5	6	7	7.5	5	6	7	7.5	8	5	6	7	7.5					

◎回転数

- 2回転...8カチ
- 2.5回転...10カチ
- 3回転...12カチ
- 3.5回転...14カチ
- 4回転...16カチ
- 4.5回転...18カチ
- 5回転...20カチ
- 5.5回転...22カチ
- 6回転...24カチ
- 6.5回転...26カチ
- 7回転...28カチ
- 7.5回転...30カチ
- 8回転...32カチ
- 8.5回転...34カチ
- 9回転...36カチ
- 9.5回転...38カチ

6.下部摺動片キャップの取付

変更

①下部摺動片キャップ突起部を調整ねじへ「パチッ」と音がするまではめ込んでください。

⑧下部摺動片キャップ

ポイント

下部摺動片キャップ突起部を調整ねじへ入れてください。

調整ねじ

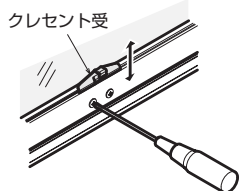
②下部摺動片キャップ先端を下部摺動片本体へ引っ掛けるてください。その際「パチッ」と音を確認してください。

⑧下部摺動片キャップ

チェック⑧

7.クレセント・クレセント受の調整

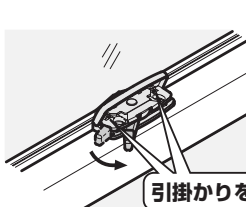
【クレセント受の調整】



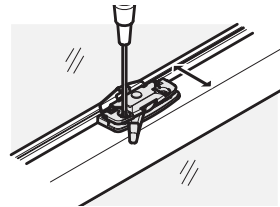
【クレセントの調整】



- レバーを左に寄せてください。(開錠)
- 両手でカバーを軽く手前に引くようにして開けてください。



- 回転部分の引掛かりを片側ずつ外しカバーを外してください。
- レバーを少し右に寄せてください。



- 調整後、ねじ山を潰さないようねじを締めてください。
- 逆の手順でカバーを取付けてください。